

人間系 百人論文

人間系百人論文とは

人間系に所属する研究者が、現在取り組んでいる／今後取り組みたい研究課題を共有することを通じて、人間系内／外の研究リソースと繋がることを目的とした「研究マッチング企画」です。それぞれに「何を求めているのか」と「何を提出できるのか」を可視化することで、研究活動の新しい一歩につなげることを目指します。

- ※ 発表者は、基本的に「3つの設問」にこたえるだけでOK。事務局が、ポスター掲示・掲載・ポスター回答者もしくはコメント者との出会いの仲介をします。
- ※ 各ポスターに閲覧者がつけたコメントは、展示期間終了後に当該発表者へ送付します。発表者は展示期間中に来場できなくても大丈夫です。

3つの設問

1. 「私の研究はこんな感じです」(必須)
他分野の研究者でも分かるように自分の研究について簡単に説明してください。
2. 「こんなコラボレーションができれば嬉しい」(必須)
こんなコラボレーションができれば嬉しいという目標や希望、困っていることを教えてください。
3. 「私、こんなことができます」(任意)
提供可能なスキル、ノウハウについて教えてください。

何をするのか？

(1) 発表者

登録した3つの設問が「匿名」でポスターとして掲示されます。あとはコメントがつくのを待つのみ。展示期間中に会場にいる必要はありません。終了後に寄せられたコメント等について事務局がお知らせします。

(2) 参加者

事前登録不要。展示期間中に会場にお越しください。掲示されているポスターに付箋を使って自由にコメントを記載してください。付箋は会場にあります。匿名でもOK。WEBからも参加できます。

参加方法

(1) 発表者

※ 氏名や所属は登録時に必要ですが公表されません。
お近くのURにある登録フォームより登録を済ませてください。
登録期間：11月5日(火)～11月25日(月)迄予定です。

(2) 参加者

事前登録不要。展示期間中に会場にお越しください。
右記のURLにある「百人論文展示ページ」からも参加できます。

問い合わせ先：人間系研究情報委員会 (research@human.tsukuba.ac.jp)

コメントの付け方と仲介希望方法

- ・学内外を問わずなど何でも関心・参加できます
- ・学生の参加も歓迎します！

- ・会場内の付箋箱にコメントを記入しポスターに貼り付けます
- ・「面白い！」等の一言のメッセージも歓迎します！

- ・展示期間終了後、コメントを発表者へ送付します

- ・発表者との仲介を希望する場合
(興味のある方に直接お話ししたい等)

- ・会場内の付箋に「興味あり」と記載し、お話ししたい方へお話しください

No. 01

私の研究はこんな感じです

本研究は、多岐にわたる分野の研究者と協働して、人間の認知機能を理解するための研究です。具体的には、脳神経科学、心理学、工学、医学などの分野と連携して、人間の認知機能を理解するための研究です。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

こんなコラボレーションができれば嬉しい

脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

私、こんなことができます

脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

No. 02

私の研究はこんな感じです

本研究は、多岐にわたる分野の研究者と協働して、人間の認知機能を理解するための研究です。具体的には、脳神経科学、心理学、工学、医学などの分野と連携して、人間の認知機能を理解するための研究です。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

こんなコラボレーションができれば嬉しい

脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

私、こんなことができます

脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

No. 03

私の研究はこんな感じです

本研究は、多岐にわたる分野の研究者と協働して、人間の認知機能を理解するための研究です。具体的には、脳神経科学、心理学、工学、医学などの分野と連携して、人間の認知機能を理解するための研究です。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

こんなコラボレーションができれば嬉しい

脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

私、こんなことができます

脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

No. 04

私の研究はこんな感じです

本研究は、多岐にわたる分野の研究者と協働して、人間の認知機能を理解するための研究です。具体的には、脳神経科学、心理学、工学、医学などの分野と連携して、人間の認知機能を理解するための研究です。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

こんなコラボレーションができれば嬉しい

脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。

私、こんなことができます

脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。特に、脳神経科学と工学の連携が、人間の認知機能を理解するための重要な鍵となります。